

ドキュメンタリー映画

# 「三池 終わらない炭鉱の物語」

2005年製作、熊谷博子監督。103分。2006年度日本ジャーナリスト会議特別賞、第24回（2006年度）日本映画復興会議奨励賞。  
女たちにとって炭鉱とは、三池争議とは、CO中毒訴訟の闘いとはなんだったのか…。

# 「荒木栄の歌が聞こえる」 港健二郎監督トークあり

2009年製作、港健二郎監督。95分。三井三池製作所に働きながら労働歌を数多く生み出した作曲家、38歳で早逝した荒木栄の人生に迫るドキュメンタリー。  
生前の彼を知る人々の証言によってその人生を振り返る。レポーターは歌手のhizuki。第27回（2009年度）日本映画復興会議奨励賞。

## 2016年 3月6日(日)

13:00 開会 (12:45 開場)

### ドーンセンター3階セミナー室1

京阪・地下鉄谷町線「天満橋」駅下車。東口方面の改札から地下通路を通過して1番出口より東へ約350m。

参加無料(カンパ歓迎)

定員：45名



「荒木栄の歌が聞こえる」より

#### 【スケジュール】

12:45 開場

13:00 開会

13:05 ~ 14:50 「三池 終わらない炭鉱 (やま) の物語」

14:50 ~ 15:00 休憩

15:00 ~ 16:55 港健二郎監督トークと  
「荒木栄の歌が聞こえる」

17:00 終了

17:30 監督を囲んで懇親会 (実費 3500円程度)

#### 港健二郎監督プロフィール

1947年福岡県大牟田市に生まれる。70年、早稲田大学第一文学部卒業後、鹿島映画社(現カジマビジョン)入社。1982年フリーランスとしてテレビドキュメントを中心に脚本・監督。作品多数。代表作に「ひだるか」「あした天使になあれ」「荒木栄の歌が聞こえる」「花のようにあるがままに〜在日コリアン舞踊家・裊梨花」

#### 2017年「三池炭鉱閉山20年展」に向けて寄付のお願い

「関西・炭鉱と記憶の会」は2017年にエル・おおさかと関西大学博物館とを会場として「炭鉱の記憶と関西」展を開きます。エル・おおさかでの展示会および関連イベントの費用を寄付によって賄います。上映会場にも募金箱を設置しますので、大勢の方々のご厚志をお願いします。

主催：「関西・炭鉱と記憶の会」

問：06-6947-7722(エル・ライブラリー)



◆上映にあたってご注意とお願い  
作品はDVD上映です。会場は映画館ではありませんので、完全に暗くすることができません。上映環境についてご理解のうえ、ご来場ください。